

こいけだより

北九州市立小池特別支援学校

校長 村上 勝

令和6年5月24日【2号】

学校教育目標

「児童生徒の自立と社会参加に向け、一人一人の能力や可能性を伸ばし、自分らしく生きがいをもって生活していく力の育成」

さわやかな五月の風が心地よいこのごろ、子どもたちは毎日とても元気に学んでいます。保護者の皆さま、日ごろより本校教育活動へのご理解・ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

歓迎集会

5月2日、全学部で体育館に集合し、新入生を迎える歓迎集会が行われました。新入生一人一人の自己紹介をよく聞いて、新たな友だちのことを大歓迎していました。

また、会が終了した後、高等部のみなさんがすすんで片づけをしてくれました。さすが、学校のお兄さん、お姉さんだなど、感心しました。



前期 産業現場等における実習に向けて

5月17日 高等部で行われた“出発式”の様子です。
産業現場等における実習を通して、自分の力や向いている仕事を知り、卒業後の進路について考えていく手がかりとしてほしいです。生徒たちは、実習中の目標やがんばりたいことを考え、一人ひとりでステージにて発表しました。これから2週間、課題をクリアしながらたくましく成長してほしいと思います。



いつも給食ありがとうございます

5月15日の給食は、肉団子のカラフル甘酢あんでした。これは「シェフの北キューみつぼしこんだて三ツ星献立」といって、一流の料理人が考案したメニューの一つです。

また、小学部1年生の児童たちは、学校での給食にも少しずつ慣れ、みんなと一緒においしく食べています。

